



平成 30 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 東北化学薬品株式会社
 代表者名 代表取締役社長 工藤 幸弘
 (J A S D A Q ・ コード 7 4 4 6)
 問合せ先
 役職・氏名 管理グループ経理部長 小寺 伸哉
 電話 0 1 7 2 - 3 3 - 8 1 3 1

業績予想と実績値の差異及び剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

平成29年11月14日付当社「平成29年9月期決算短信」において発表いたしました平成30年9月期(平成29年10月1日～平成30年9月30日)の業績予想と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において、下記のとおり、平成30年9月期の剰余金の配当についても下記のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 9 月期 (累計) 連結業績予想と実績値との差異

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	32,150	262	291	280	円 銭 298.70
実績値 (B)	31,730	292	333	305	326.18
増減額 (B-A)	△419	30	42	25	—
増 減 率 (%)	△1.3	11.7	14.5	9.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 9 月期)	30,862	202	242	133	142.45

(注)平成 30 年 4 月 1 日付で普通株式 5 株を 1 株とする株主併合を実施しております。1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

平成 30 年 9 月期 (累計) 個別業績予想と実績値との差異

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	24,500	300	160	円 銭 170.70
実績値 (B)	24,611	347	218	232.82
増減額 (B-A)	111	47	58	—
増 減 率 (%)	0.5	15.8	36.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 9 月期)	23,260	286	219	234.20

(注)平成 30 年 4 月 1 日付で普通株式 5 株を 1 株とする株主併合を実施しております。1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

2. 差異理由

当社グループを取り巻く厳しい経営環境の中、売上高は順調に伸び、円安による材料等の高騰や厳しい価格競争などありましたが、仕入リバートの増加等で売上原価を抑え利益率を向上することができました。結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益(当期純利益)が前回公表予想を上回りました。

3. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 29 年 12 月 20 日公表)	前期実績 (平成 29 年 9 月期)
基準日	平成 30 年 9 月 30 日	同左	平成 29 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	90 円 00 銭	75 円 00 銭	75 円 00 銭
配当金総額	84 百万円	—	70 百万円
効力発生日	平成 30 年 12 月 21 日	—	平成 29 年 12 月 21 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注)平成 30 年 4 月 1 日付で普通株式 5 株を 1 株とする株主併合を実施しております。1 株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

理由

当社の剰余金の配当等の基本方針は、将来の経営環境の変化に対応できるよう財務体質を強化して内部留保の充実を図りながら安定配当することを基本としております。

経済環境及び平成 30 年 9 月期の業績を勘案し、当初、当期の期末配当金の予想を 75 円 00 銭(年間配当金 75 円 00 銭)と発表していましたが、期末配当金を 90 円 00 銭(15 円 00 銭増額し、年間配当金 90 円 00 銭)とさせていただきます。

以上